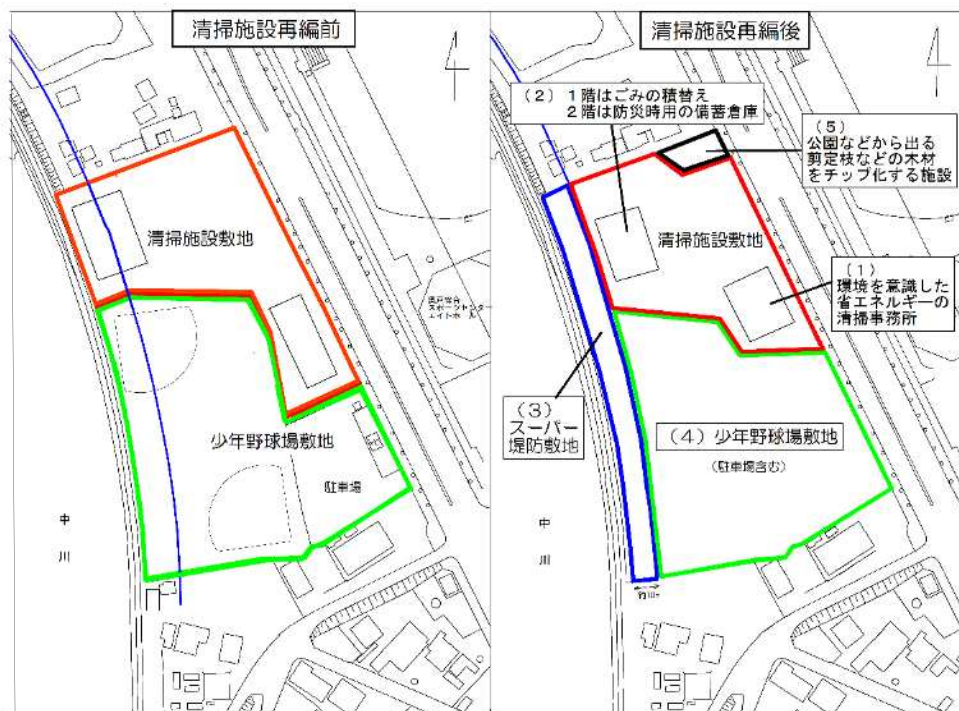


新清掃事務所が完成するまで

葛飾区は、平成12年度に東京都から清掃事業の移管を受け、清掃事務所、新宿分室、奥戸分室及び葛飾中継所の4施設を清掃事業用の施設として使用してきました。

移管後約20年を経て、ごみ量の減少、各施設の老朽化、組織規模や体制の変化を踏まえ、4施設を奥戸分室と葛飾中継所の敷地へ集約しました。

○ 施設再編の特色



(1) 事務所棟は、ZEB Ready認証を受けた高効率の省エネルギービル！(P2、3)

(2) 中継棟の上には防災時の備蓄倉庫(危機管理課)を併設！(P4)

(3) 将来的に整備される東京都のスーパー堤防事業に協力！

清掃事務所の建築に合わせて堤防として使用する土地を事前に確保したうえで、清掃事務所の建築を行いました。

(4) 隣接する少年野球場も使いやすく！(生涯スポーツ課)

使いやすい野球場とするため、清掃事務所と敷地の一部を交換しました。

(5) 公共施設の剪定枝をチップ材や堆肥にする施設を設置！(公園課)

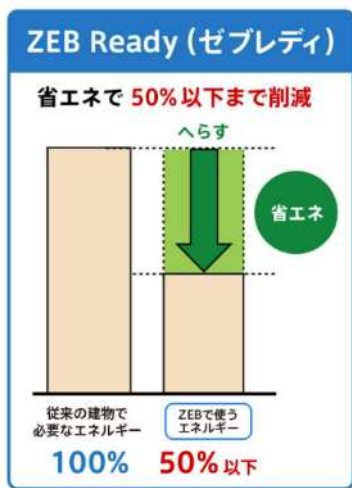
清掃事務所の敷地を公園課が活用し、公園や街路樹で剪定された枝をチップ材や堆肥として再利用する施設を作りました。

新しい清掃事務所は、環境を意識した 高効率の省エネルギービルです。

新しい清掃事務所は、葛飾区立の施設では初となる「ZEB Ready（ゼブレディ）」の認証を受けた省エネルギービルです。

高効率な設備システムの導入や断熱化などで室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現し、従来の建物で必要なエネルギーの50%以下まで削減しました。

● 「ZEB Ready」 認定評価書



BELS 評価書

建築物名称: 葛飾区立清掃事務所

所在地: 東京都葛飾区

竣工年月: 2021年

評価者: 株式会社 建築環境総合研究所

評価日: 2022年

評価結果: A

省エネ率: 50.1%

CO2削減率: 49.9%

省エネ率 (夏): 50.1%

省エネ率 (冬): 50.1%

省エネ率 (年平均): 50.1%

CO2削減率 (夏): 49.9%

CO2削減率 (冬): 49.9%

CO2削減率 (年平均): 49.9%

省エネ率 (夏) (目標): 50%

省エネ率 (冬) (目標): 50%

省エネ率 (年平均) (目標): 50%

CO2削減率 (夏) (目標): 50%

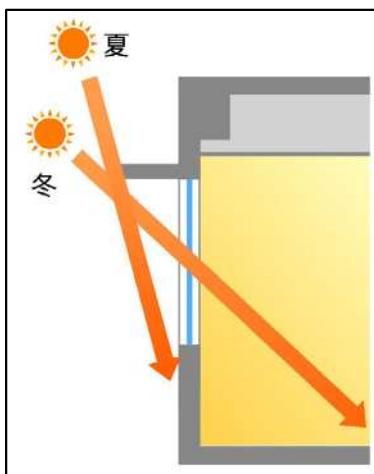
CO2削減率 (冬) (目標): 50%

CO2削減率 (年平均) (目標): 50%

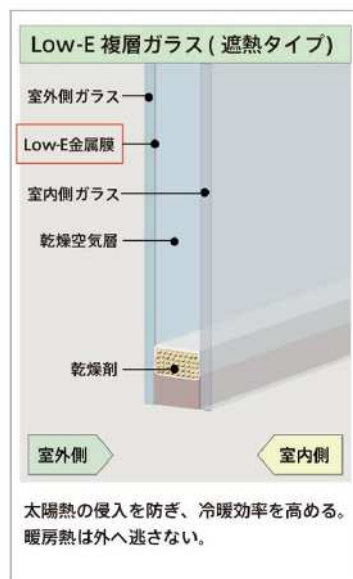
● 高性能断熱材の使用



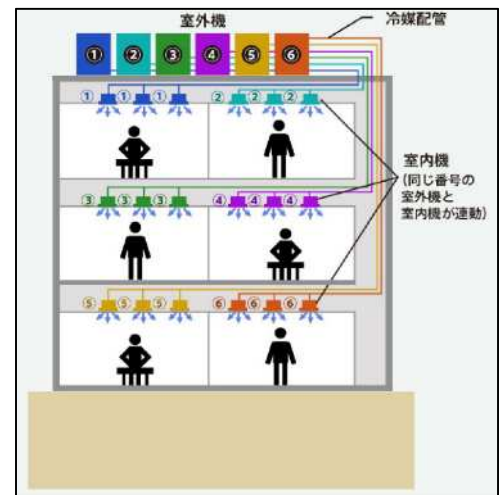
● 庇（ひさし）の取り付け



● 断熱性の高い複層ガラス



● 高効率空調



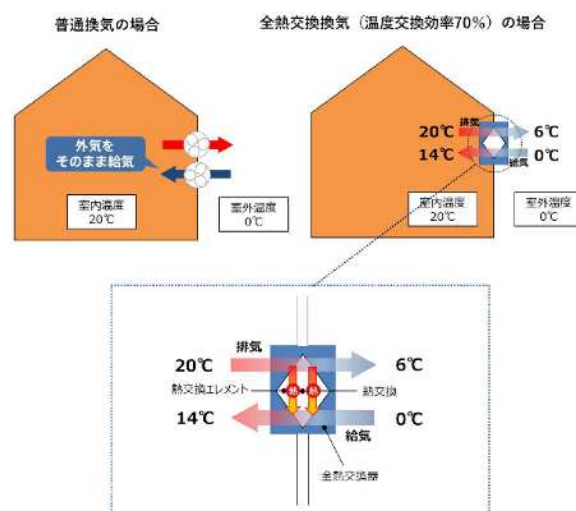
高効率な空調を入れるだけでなく、各部屋で電源を入切できるようにし、エネルギーの無駄を省きました。

● LEDを使用した高効率照明

照明エネルギーを削減するため、自然採光を取り入れながら、LED照明等の高効率照明を使用することで消費量の削減をしました。

その他にも人感センサーによる自動調光・点灯を行い、さらに効率的な照明にしています。

● 全熱交換換気による空調負荷の低減



太陽光発電・蓄電池（停電時でも一部の業務ができるように）



地元町会の方が使えるように会議室を用意しました。（要予約）



中継棟 1 階は、ごみや資源の積替えなどを行います。



当初は、収集したごみや資源を効率的に運搬するため、一時的に中継棟に集めて、大きな車に積み替えてから運搬することで費用を削減します。

中継棟 2 階は、災害時用の備蓄倉庫となります。



災害時に使用する備蓄物資を保管するため、危機管理課が所管する備蓄倉庫を併設しました。

(ここで備蓄品を配布するものではありません。)

清掃事務所の収集作業について

ごみの収集作業にあたり、月～土曜日の朝 7 時ころから委託業者の車両が集まりはじめ、8 : 00 に清掃事務所から約 70 台の車両が出発し、各集積所へごみの収集に向かいます。

作業の終了は、各車終了時間が異なるため、通常は 15 : 30 ころには作業が終了します。

ただし、交通事情などで作業に時間がかかることがあります。また、年末年始期間につきましては、ごみ量が増えるため収集車両も増車となります。

地元地域の方々には出庫の際に騒音などご迷惑をおかけする部分もございますが、今後も区民の皆様と連携し、協力しながら今後も葛飾区の清掃事業を進めてまいります。